# 平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年11月2日


上場会社名　株式会社 タクミナ　　上場取引所　大
コード番号　6322　URL　http://www.tacmina.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 山田信彦
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員　経理部長　(氏名) 吉田裕　TEL 06-6208-3971

四半期報告書提出予定日　平成24年11月9日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 25年3月期第2四半期 | 3,175 | △0.4 | 173 | △33.4 | 177 | △29.4 | 82 | △39.2 |
| 24年3月期第2四半期 | 3,188 | 0.9 | 259 | 38.8 | 251 | 50.1 | 136 | 39.1 |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|---|---|---|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年3月期第2四半期 | 13.36 | 13.30 |
| 24年3月期第2四半期 | 22.01 | 21.97 |

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 25年3月期第2四半期 | 7,584 | 4,014 | 52.8 | 645.63 |
| 24年3月期 | 8,025 | 4,056 | 50.5 | 652.83 |

(参考) 自己資本　25年3月期第2四半期　4,007百万円　24年3月期　4,049百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年3月期 | ― | 0.00 | ― | 20.00 | 20.00 |
| 25年3月期 | ― | 0.00 | | | |
| 25年3月期(予想) | | | ― | 17.00 | 17.00 |

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 6,800 | △0.1 | 500 | △21.9 | 500 | △19.0 | 290 | 0.4 | 46.72 |

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有


詳細は、3ページ【1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想に関する定性的情報】をご覧下さい。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 有

（注）詳細は、3ページ【2. サマリー情報（その他）に関する事項(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用】をご覧下さい。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 有
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 有
④ 修正再表示 ： 無

（注）詳細は、3ページ【2. サマリー情報（その他）に関する事項(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示】をご覧下さい。

(3) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 25年3月期2Q | 6,440,450 株 | 24年3月期 | 6,440,450 株 |
| ② 期末自己株式数 | 25年3月期2Q | 233,783 株 | 24年3月期 | 237,883 株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 25年3月期2Q | 6,205,756 株 | 24年3月期2Q | 6,193,971 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。
なお、上記予想に関する事項は添付資料の3ページをご覧下さい。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 3
（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期財務諸表 …… 4
（１）四半期貸借対照表 …… 4
（２）四半期損益計算書 …… 6
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 7
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 7

## １．当四半期決算に関する定性的情報

### （１）経営成績に関する定性的情報

当第２四半期累計期間の経済環境は、海外向けでは欧州債務問題が払拭されず、中国を筆頭にアジア経済の鈍化、円高の定着などから輸出を中心に減速感が広がりました。また、国内においても政治の停滞による震災復興事業の遅れや、個人消費改善の一服等による弱ぶくみで、景気は総じて厳しい状況が続いております。

こうした状況のもと、当社を取り巻く受注環境は、前年度のプラントなどの震災復旧特需の減少による影響を受けたものの、海外向けプラント案件や食品向け大型装置の実績が寄与して、売上実績は前年同四半期の水準となりました。

品目別では、定量ポンプについては、プラントなどを中心とした前年同四半期の震災復旧特需案件の反動もあり、小型汎用ポンプが伸び悩みました。「スムーズフローポンプ（高精密ダイヤフラムポンプ）」は、台数は伸び悩みましたが、高単価製品で売上高と利益を補った形となりました。

ケミカル移送ポンプは、前年度に受注した海外向け「ムンシュポンプ（高耐食ポンプ）」の製鉄プラント向け大口物件により、実績を大幅に伸ばしました。

流体機器は、食品やケミカル業界向けの大型装置が貢献し、前年同四半期の実績を上回りました。

タンクについては、前年度のプラント向け大型震災復旧案件の反動で前年同四半期の実績を下回りました。

また、海外展開に向けた販促活動として、平成24年６月には、世界３大化学プラントショーのひとつであるドイツの「アヘマ2012」、７月には中国の「コンバーテックチャイナ2012（高機能フィルム加工技術展）」に出展し「スムーズフローポンプ」をはじめとした精密定量ポンプの技術を紹介し、注目を集めました。

以上の結果、当第２四半期累計期間の売上高は31億75百万円（前年同四半期比0.4%減）とほぼ前年同四半期の水準となりました。

売上における製品の構成が前年同四半期と比べ変化したことによる材料費率の上昇や、前年11月に稼動した新工場の償却費負担が増加したことなどにより、売上総利益は12億67百万円（前年同四半期比3.0%減）と減少しました。

また、海外展示会出展や新製品の販売促進費の増加等により販売費及び一般管理費が増加し、営業利益は１億73百万円（前年同四半期比33.4%減）、経常利益は１億77百万円（前年同四半期比29.4%減）となりました。

さらに、土地の市場価格下落を受け、一部の遊休不動産について特別損失に減損損失を計上したため、四半期純利益は82百万円（前年同四半期比39.2%減）と減益となりました。

品目別販売実績は次のとおりであります。

【品目別販売実績】

| 期別 / 品目別 | 前第2四半期累計期間（自 平成23年4月１日 至 平成23年9月30日） | | 当第2四半期累計期間（自 平成24年4月１日 至 平成24年9月30日） | | 増減 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 金額（百万円） | 構成比（%） | 金額（百万円） | 構成比（%） | 金額（百万円） | 増減率（%） |
| 定量ポンプ | 1,648 | 51.7 | 1,627 | 51.2 | △21 | △ 1.3 |
| ケミカル移送ポンプ | 293 | 9.2 | 360 | 11.4 | 67 | 22.8 |
| 計測機器・装置 | 540 | 17.0 | 532 | 16.8 | △ 7 | △ 1.4 |
| 流体機器 | 243 | 7.6 | 273 | 8.6 | 30 | 12.6 |
| ケミカルタンク | 272 | 8.6 | 232 | 7.3 | △39 | △14.6 |
| その他 | 189 | 5.9 | 147 | 4.7 | △41 | △22.0 |
| 合計 | 3,188 | 100.0 | 3,175 | 100.0 | △12 | △ 0.4 |

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第２四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べて４億41百万円減少し、75億84百万円となりました。

流動資産は４億17百万円減少し、41億97百万円となりました。主な減少内訳は、現金及び預金の減少76百万円、売上債権の減少３億48百万円であります。
固定資産は24百万円減少し、33億86百万円となりました。主な増減内訳は、有形固定資産の増加57百万円、投資有価証券の減少60百万円であります。

負債につきましては、前事業年度末に比べて３億99百万円減少し、35億69百万円になりました。

流動負債は２億１百万円減少し、21億83百万円となりました。主な増減内訳は、仕入債務の減少１億37百万円、短期借入金の増加93百万円、未払法人税等の減少76百万円であります。
固定負債は１億97百万円減少し、13億86百万円となりました。主な減少内訳は、長期借入金の減少１億58百万円、退職給付引当金の減少31百万円であります。

また純資産は、前事業年度末に比べて42百万円減少し、40億14百万円となりました。主な増減内訳は、四半期純利益82百万円から配当金１億23百万円の支払いを差引いた利益剰余金の減少41百万円によるものであります。

以上の結果、自己資本比率は2.3ポイント上昇し52.8%となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年３月期の業績予想につきましては、第２四半期累計期間の実績を踏まえた上で、下期に見込んでいた震災復興事業の遅れなどの受注環境の下振れリスクを考慮し、平成24年５月９日に公表の通期業績予想を以下の通り修正いたします。

平成25年３月期　通期個別業績予想の修正（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

（単位：百万円）

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|
| 前回予想（A） | 7,000 | 610 | 600 | 380 | 円 銭<br>61.34 |
| 今回修正（B） | 6,800 | 500 | 500 | 290 | 46.72 |
| 増減額（B－A） | △ 200 | △ 110 | △ 100 | △ 90 | － |
| 増減率 | △ 2.9% | △18.0% | △16.7% | △23.7% | － |
| （ご参考）前期実績（平成24年３月期） | 6,808 | 640 | 617 | 288 | 46.63 |

## ２．サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

当第２四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。
ただし、当該見積実効税率を用いて税金計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(減価償却の方法の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第１四半期会計期間より、平成24年４月１日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる当第２四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

## ４．四半期財務諸表

### （１）四半期貸借対照表

（単位：千円）

| | 前事業年度<br>（平成24年３月31日） | 当第２四半期会計期間<br>（平成24年９月30日） |
|---|---|---|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 811,402 | 735,358 |
| 受取手形及び売掛金 | 3,044,030 | 2,695,218 |
| 有価証券 | 89,988 | 102,420 |
| 商品及び製品 | 56,114 | 52,274 |
| 仕掛品 | 1,624 | 1,483 |
| 原材料及び貯蔵品 | 451,837 | 473,767 |
| その他 | 163,075 | 139,872 |
| 貸倒引当金 | △3,197 | △2,918 |
| 流動資産合計 | 4,614,876 | 4,197,477 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 1,164,588 | 1,240,260 |
| 機械及び装置（純額） | 144,479 | 157,565 |
| 土地 | 609,568 | 595,128 |
| その他（純額） | 166,832 | 150,246 |
| 有形固定資産合計 | 2,085,468 | 2,143,201 |
| 無形固定資産 | 77,983 | 75,532 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 655,972 | 595,731 |
| 関係会社株式 | 9,840 | 9,840 |
| その他 | 584,284 | 565,351 |
| 貸倒引当金 | △2,607 | △3,059 |
| 投資その他の資産合計 | 1,247,489 | 1,167,863 |
| 固定資産合計 | 3,410,941 | 3,386,597 |
| 資産合計 | 8,025,818 | 7,584,075 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 1,327,584 | 1,189,823 |
| 短期借入金 | 387,112 | 480,112 |
| 未払法人税等 | 151,377 | 74,420 |
| 賞与引当金 | 194,000 | 182,000 |
| その他 | 325,060 | 257,034 |
| 流動負債合計 | 2,385,134 | 2,183,390 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 673,610 | 515,054 |
| 再評価に係る繰延税金負債 | 37,686 | 30,841 |
| 長期未払金 | 197,519 | 197,519 |
| 退職給付引当金 | 668,828 | 637,483 |
| その他 | 6,160 | 5,258 |
| 固定負債合計 | 1,583,805 | 1,386,157 |
| 負債合計 | 3,968,939 | 3,569,547 |

(単位：千円)

| | 前事業年度<br>(平成24年３月31日) | 当第２四半期会計期間<br>(平成24年９月30日) |
|---|---|---|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 892,998 | 892,998 |
| 資本剰余金 | 732,111 | 732,294 |
| 利益剰余金 | 2,489,003 | 2,460,392 |
| 自己株式 | △118,767 | △116,720 |
| 株主資本合計 | 3,995,345 | 3,968,965 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 42,274 | 40,116 |
| 繰延ヘッジ損益 | 1,458 | 529 |
| 土地再評価差額金 | 10,171 | △2,374 |
| 評価・換算差額等合計 | 53,904 | 38,272 |
| 新株予約権 | 7,628 | 7,290 |
| 純資産合計 | 4,056,878 | 4,014,528 |
| 負債純資産合計 | 8,025,818 | 7,584,075 |

(2) 四半期損益計算書
(第２四半期累計期間)

(単位：千円)

| | 前第２四半期累計期間<br>(自　平成23年４月１日<br>至　平成23年９月30日) | 当第２四半期累計期間<br>(自　平成24年４月１日<br>至　平成24年９月30日) |
|---|---|---|
| 売上高 | 3,188,126 | 3,175,469 |
| 売上原価 | 1,881,295 | 1,907,809 |
| 売上総利益 | 1,306,830 | 1,267,659 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,047,005 | 1,094,658 |
| 営業利益 | 259,824 | 173,001 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 3,020 | 3,749 |
| 受取配当金 | 3,309 | 5,149 |
| 投資有価証券売却益 | ― | 6,035 |
| 受取保険金 | 4,065 | ― |
| その他 | 3,648 | 5,833 |
| 営業外収益合計 | 14,043 | 20,767 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 4,275 | 6,872 |
| 売上割引 | 2,070 | 1,982 |
| 投資有価証券売却損 | 2,175 | ― |
| 投資有価証券評価損 | 5,887 | ― |
| 為替差損 | 3,069 | 6,295 |
| その他 | 5,155 | 1,308 |
| 営業外費用合計 | 22,633 | 16,458 |
| 経常利益 | 251,234 | 177,310 |
| 特別利益 | | |
| 新株予約権戻入益 | 270 | 124 |
| 特別利益合計 | 270 | 124 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除売却損 | 53 | 398 |
| 減損損失 | ― | 31,211 |
| 役員退職慰労金 | 21,167 | ― |
| 特別損失合計 | 21,220 | 31,610 |
| 税引前四半期純利益 | 230,284 | 145,825 |
| 法人税等 | 93,927 | 62,931 |
| 四半期純利益 | 136,357 | 82,894 |

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。